

安藤古屋敷

六ツ美村誌には次のように記載されている。「安藤但馬、之れに住す。今の字の下を但馬と称せり、此の地福桶に編入されるという」

六ツ美村誌にある安藤但馬は確認できなかった。「但馬」が名前ではなく但馬守であっても、確認できなかった。安藤重信の可能性があるとと思われるが対馬守である。

[安藤重信 (1557～1621)]

安藤重信（あんどうしげのぶ）は1557（弘治3）年に安藤基能の子供として三河国に生まれた。別称を安藤対馬守と言う。徳川家の家臣で、徳川家康に仕えて各地を転戦。1611（慶長16）年には秀忠付の老職となり、翌年12月に下総小見川2万石を与えられる。1614（慶長19）年からの大坂の陣にも出陣。1619（元和5）年には上野高崎6万5000石に転じた。1621（元和7）年に没している。

（注）安藤重信は対馬守であり、但馬守ではない。

本項は以下の資料から引用した。

[六ツ美村誌]

編者： 六ツ美村是調査会

発行： 六ツ美村是調査会

発行日：1926（大正 15）年 12 月 1 日

発行所：日新堂書店

印刷所：活版印刷所